

2024 年度事業報告書

特定非営利活動法人 介護支援の会 松原ファミリー

I. 事業期間

2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

II. 事業報告

<全体総括>

2024 年度は、事業所の柱である介護事業において、介護報酬の伸び悩みが厳しい課題の一年でした。特に下半期に利用者の登録人数が減少しました。原因としては、介護者の在宅介護の限界による施設入所、入院、死亡、主介護者の死亡などが続いたことがあげられます。この間、利用者登録を増やすために、関係者に空き情報等の発信をはじめ、問合せや見学体験に至った場合に対しても真摯に対応してきましたが、減少数を上回るご利用者の獲得は思うように進まず一年が経過しました。

より良いケアを維持、継続していくための求人活動にも苦戦しました。ベテランスタッフが現場を支えてくれましたが、新規の人材確保は喫緊の課題でした。費用をかけ何とか獲た人材も、諸事情により短期間で退職に至るケースが多く、定着が難しい状況でした。

これらの状況にあっても、認知症対応型通所介護として求められる、介護の質を維持していくことは大変重要です。スタッフ同士お互いに協力しながら、それぞれ課題のある利用者の安全を守り、安心できる環境を維持してきました。対面での高齢者虐待防止に関する研修や、e-ラーニングを中心にした各種法定研修を継続して実施し、スタッフの資質の維持向上を図ってきました。また、スタッフの処遇改善のため就業規則や給与規程等を改定し、介護職員処遇改善加算により賃金を改善しました。

介護事業所としては、介護報酬の改定に伴い算定要件となった研修(入浴介助加算にかかる研修)や、義務化された感染症発生時における BCP(業務継続計画)及び自然災害発生時における BCP の策定とその研修・訓練の実施等、求められる課題にも取り組みました。

設備関連では、利用者へより質の高い介護サービスの提供と、スタッフにとって働きやすい環境作りを目指しました。具体的には、より安全な送迎のために日本財団から福祉車両助成を受けて送迎車セレナを配備しました。また、大阪府 ICT 導入支援補助金を利用し、タブレットと新しい介護ソフトを導入し、2025 年度から記録業務を効率化する準備をしました。来年度に向け、デイルームの机・いすの購入を検討しました。

法人の魅力を伝えるために、松原ファミリーニュースの年4回の発行、ブログでの発信、地域コンサート時に法人活動を掲載するなどを行いました。しかし、十分な成果が得られたとはいえ、来年度に向けての検討課題としました。

<事業の実施状況>

1. 介護保険法による通所介護の居宅サービス事業

① 地域密着型認知症対応型通所介護・介護予防認知症対応型通所介護

デイハウス松原「ファミリー」

[内 容] 昨年度は、「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」の施行により、認知症の方へのケアについて考える一年となりました。当事業所においても「認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように」の理念を大切にしながら、利用者や利用者家族に寄り添った支援を行ってきました。利用者にある課題は多岐にわたり、それぞれの課題に一つ一つ向き合い解決に向けた努力をしてきました。

認知症の方に寄り添い、最善のケアを行うためには、スタッフの人材、資質の維持も課題の一年でした。新規採用ができて、短期間で退職する者が続き、安定したスタッフ状況とは言えませんが、スタッフが協力し合い、チームケアで利用者の安全と安心を心掛け、質を維持するために各種研修を実施しました。

利用者の登録数は、伸び悩みが続きました。結果、通期の一日平均利用者数は、7.6人(定員12人)、事業収益は、前年比101.6%で3,655万、予算4,350万に対し、達成率84%に留まりました。今後、選ばれるデイサービスになるためには、さらに豊かなケアと魅力あるデイサービスを目指し、一日の業務や提供するプログラム、年間行事、研修内容については、さらなる見直しを行い、スタッフ全員で考えることの必要性を感じました。

交流や実習の機会としては、きらり活動員や一般ボランティアの方、高校生のボランティア体験、大阪公立大学看護学部実習生を受入れました。

[場 所] デイハウス松原「ファミリー」
[日 時] 月曜日から土曜日の9時15分から16時20分 延べ開所日 306日
[対 象 者] 要支援・要介護の若年性認知症の方を含む認知症高齢者
延べ利用者数 2,308人
[見 学・相 談] 延べ人数 65人
[ボランティア受入れ] 延べ人数 127人(内 きらり活動員 延べ51人)

② デイハウス松原「ファミリー」運営推進会議の開催

[内 容] 年2回開催し、下記の報告を行い、提言をいただきました。
○デイ運営状況・職員状況・利用者状況・事故およびヒヤリハット報告
○職員研修・社内研修 ○ボランティア・実習交流
○利用者家族交流会 ○行事・法人報告
○各委員よりの提言や利用者さんのご意見

[参加者]	デイハウス松原「ファミリー」利用者ご家族	今田 優子
	城連寺連合町会会長	北野 武弘
	城連寺地区民生児童委員	坂田 利治
	松原介護者家族の会会長	山本 紀子
	松原市地域包括支援センター徳洲会	森泉 奈津子
	李 クリニック	李 佐智子
	特定非営利活動法人 介護支援の会松原ファミリー理事	坂田 繁数
	特定非営利活動法人 介護支援の会松原ファミリー事務局	細川 知子
	デイハウス松原「ファミリー」施設長	桂 正子
	特定非営利活動法人 介護支援の会松原ファミリー代表	林 祐二
	デイハウス松原「ファミリー」管理者	

[場 所] 城連寺コミュニティセンター

[日 時] 第24回運営推進会議: 4月17日
第25回運営推進会議: 10月16日

2. 福祉に関する啓発及び推進事業

① 介護予防普及啓発事業(松原市委託事業)

「認知症介護予防教室」及び「家族介護教室」

[内 容] 地域の高齢者や市民に、認知症の理解と地域で支えあうことの大切さや、自らの介護予防の視点に立った学習の機会を提供しました。介護者には認知症の理解や介護の方法、リフレッシュして介護ができるように、学習と相談の機会を提供しました。(詳細は下記のとおり)

[対象者] 地域の高齢者と市民
＜家族介護教室＞

日 時	内 容	講 師	場 所	人 数
2024 年 5 月 20 日	認知症の人の 「かたくなさ」について ～楽しくコグニサイズとともに～	豊永雅雄	まつばら テラス(輝)	34 人
2024 年 10 月 26 日	みんなで笑って 認知症を予防しましょう ～エクササイズとレクリエーション～	豊永雅雄	河合公民館	29 人

② 「松原市介護予防支援きらり活動事業」への協力

[内 容] きらり活動員の参加を受入れ、デイルームでのお話相手や、ファミリー劇団の劇団員として活動されました。

③ 地域の高齢者の集いへの協力

[内 容] 河合ミニデイ等、市内各地域の老人クラブ・地区福祉委員会等が開催する高齢者の集いの依頼に協力し、体操やゲーム等のプログラムを提供しました。

④ 高齢者との交流事業

[内 容] 保育園児の訪問による交流がありました。

⑤ 研修・実習等受け入れ事業

[内 容] 大阪公立大学看護学部学生の実習を受け入れました。

[場 所] デイハウス松原「ファミリー」

[対象者] 大学生 延べ 18 人

3. 福祉に係わる他団体との交流、連携及び協力事業

① 「松原介護者家族の会」への支援

[内 容] 寝たきりや認知症の家族を介護する当事者組織である「松原介護者家族の会」の運営の支援を行いました。また、総会にも参加しました。

② 認知症サポートプロジェクトに参加

[内 容] 当プロジェクト参加団体の皆さんと認知症や認知症の人に関する様々な情報共有やイベントへ

の参加協力を行いました。

例)各参加団体からの市内認知症高齢者、若年性認知症の人の情報提供、認知症カフェの実施状況、VR 体験会への参加(2024 年 11 月 29 日)、認知症啓発スタンプラリーのポスター掲示、介護・福祉情報フェアへの参加(2025 年 3 月 23 日)等

[場 所] 市役所北別館CD、まつばらテラス(輝)

[日 時] 2024 年 5 月 23 日(140 回)、7 月 25 日(141 回)、9 月 26 日(142 回)、11 月 28 日(143 回)
2025 年 1 月 23 日(144 回)、3 月 13 日(145 回)

[参加団体] 松原市社会福祉協議会・松原介護者家族の会・松原市居宅介護支援事業所連絡会・松原市グループホーム連絡会・松原市(高齢介護課)・松原市地域包括支援センター社会福祉協議会・松原市地域包括支援センター徳洲会・松原ファミリーボランティア・松原市認知症初期集中支援チーム(オレンジまつばら)・NPO 法人介護支援の会松原ファミリー

ガイドブック監修;李クリニック 李利彦氏・認知症とみんなのサポートセンター 沖田裕子氏

[補 足] 当プロジェクトチームは、2003 年に認知症に関わるネットワーク構築のために、法人が各団体に呼びかけて発足したものです。認知症についての正しい理解を深め認知症の人と家族への地域支援を推進する活動を、事務局である松原市社会福祉協議会と共に進めてきました。

③ 松原市デイ連絡会

[内 容] 松原市デイ連絡会は、松原市内にあるデイサービス・デイケアの事業所が集まり、より良いサービスが提供できるように、学習会や情報交換などを行っています。以下活動に参加した内容です。

[日 時] 2025 年 3 月 23 日 デイサービス作品展(介護・福祉情報フェアに関連しての参加)

④ 松原市・多職種による“認知症”学び合いの場

[内 容] 多職種連携を目的として、医療職、介護職各々が専門性を高めると同時に連携を深めていき、支援ノウハウや関連情報を共有できる場としての“認知症”学び合いの場に参加しました。

[場 所] 松原市医師会館(すべて ZOOM 参加)

[日 時] 2024 年 6 月 19 日(56 回)、9 月 18 日(58 回)、9 月 26 日(60 回)
2025 年 1 月 15 日(62 回)、2025 年 2 月 19 日(2024 年度報告会と交流会)

⑤ その他、外部への講演活動

日 時	内 容	講 師	場 所	人数
2024 年 12 月 15 日(日)	介護保険について	林 祐二	河内松原教会	10 人

4. その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

① コンサート事業

松原ファミリー 地域コンサート

[内 容] 「マリンバ物語」のみなさんによる演奏を鑑賞し、参加者全員で一緒に歌ったり体を動かしたり、クイズなどで楽しんでいただきました。マリンバの音色に皆さん感動されていた様子でした。

[場 所] 城連寺コミュニティセンター

[日 時] 2025 年 2 月 9 日(日)13:30～

[対象者] 地域住民 参加者 71 人

[備考] このコンサートは松原市社会福祉協議会を通じて共同募金歳末助け合い募金より助成金を頂き実施しました。

② 「住民参加による認知症デイの 10 年～私たちの介護 NPO～」を広報用資料として提供

[内 容] デイハウス松原「ファミリー」の活動の歩みを記録した本「住民参加による認知症デイの 10 年～私たちの介護NPO～」を広報活動の一環として提供しました。

[場 所] デイハウス松原「ファミリー」他

[日 時] 随時

[対象者] 地域住民、一般市民、見学者等

③ 会報発行・広報活動

[内 容] 松原ファミリーニュースを年4回発行し、法人の事業活動を広報しました。利用者や法人会員及び関係機関、市内各所に配布しました。また、バックナンバーは、ホームページにも掲載しています。

III. 社員総会の開催状況

[名 称] 2023 年度(第 25 回)通常総会

[開 催 日 時] 2024 年 6 月 27 日(木)

[場 所] デイハウス松原「ファミリー」

[社 員 総 数] 22人

[出 席 総 数] 21人

[議 案]	第 1 号議案	2023 年度事業報告承認の件
	第 2 号議案	2023 年度決算報告承認の件並びに監査報告
	第 3 号議案	役員選任の件
	第 4 号議案	2024 年度事業計画(案)承認の件
	第 5 号議案	2024 年度予算(案)承認の件
[審 議 結 果]	第 1 号議案	全員一致で承認可決
	第 2 号議案	全員一致で承認可決
	第 3 号議案	全員一致で承認可決
	第 4 号議案	全員一致で承認可決
	第 5 号議案	全員一致で承認可決

IV. 理事会の開催状況

第 154 回理事会 2024 年 5 月 23 日(木)

- ① 報告事項
- ② 協議事項
- ③ その他法人の予定等

第 155 回理事会 2024 年 7 月 1 日(月)

- ① 代表理事等の選定について

第 156 回理事会 2024 年 9 月 26 日(木)
 ① 報告事項
 ② 協議事項
 ③ その他法人の予定等

第 157 回理事会 2024 年 11 月 28 日(木)
 ① 報告事項
 ② 協議事項
 ③ その他法人の予定等

第 158 回理事会 2025 年 3 月 27 日(木)
 ① 報告事項
 ② 協議事項
 ③ その他法人の予定等

V. 介護支援の会 松原ファミリーの動向など
 委員会・審議会など参画実績

松原市地域福祉計画策定委員会	林
松原市介護保険事業第三者評価委員会	豊 永
松原市介護保険事業計画 及び 高齢者福祉計画策定委員会	豊 永
松原市地域包括支援センター運営協議会	佐 瀬
松原市地域密着型サービス運営委員会	豊 永
松原市人権尊重のまちづくり審議会	豊 永
松原市セーフコミュニティ 高齢者の安全対策委員会	豊 永
松原市自殺予防対策委員会	熱 田
松原市社会福祉協議会評議委員会	林
認知症サポートプロジェクト会議	豊永 ・ 林
松原市デイ連絡会	林 ・ 桂
バオバブ福祉会 理事	豊 永
大阪いずみ市民生協 多機能ホーム松原運営推進会議	豊 永